

夢に向かって挑戦する子ども

清新小学校・学区内連携園の取組を紹介します♪

どんなことを
したいの？



どんなことを
しているの？

連携園の先生方による、1年生への絵本の読み聞かせを行っている清新小学校区。昨年度の幼保小連携の振り返りで出された「遊び体験や交流会の他に、実際に授業を見られる機会があるとよい」という意見から、今年度新たに、園児の授業参観を計画しました。

園・校それぞれが、小学校での過ごし方のイメージをもち、入学を楽しみにしたり、不安を解消したりすること、上級生になる自覚をもちたり、2学期の生活科「あきまつり」への活動意欲につなげたりすること等をねらいとし、授業参観を行いました。

「今日ね、小さい子たち来るんだよ!」と、昇降口と教室を行ったり来たり…楽しみにしていたのは、園児だけではないようです。授業でも、張り切って挙手し、発言したり、集中して取り組んだりする姿がありました。そんな1年生をじっと見ていた園児たち。元気な音読につられて一緒に口ずさんだり、園で一緒に過ごしたお兄さん・お姉さんを見つけて、「あ、いた!頑張ってるね。」とにっこり笑ったり、算数のテストを



のぞき、一緒に指を折りながら計算したり…。参観後、「ピシッと座っているのがかっよかった!」「ドキドキ、緊張した。」「まだ知らないことがいっぱいあった。」「もっと見たかった!」と、園児たち。1年生への憧れと期待が膨らんだようです。「プリント難しそう。できないよ。」と、ちょっぴり不安になった子には、「4月からやって今があるから大丈夫!」と、園の先生。さらに様々な活動に取り組む体験を積み重ね、自信・楽しみへと変えていくことができますように。

清新小学校区では、架け橋期のカリキュラム作成に向け、これから協議会を実施するとのこと。今回見られた園・校の子どもたちの姿から語り合うことで、相互理解を深め、さらなる連携へとつなげることができますね。



「保育園でも鍵盤ハーモニカやっているよ」
「歌も歌って楽しそうだった!」「字が上手ですこい!」



「うんとこしよ、
どっこいしよ!」
「おおきなから知っているよ!」



「ランドセルもう買ったよ!」
「勉強難しそうだけど、楽しみ!」
「みんな勉強上手だった!」

「テスト分かんない。
でも、にわとりがいる!」
「ねえねえ。2と3で5だよ」